

2020年11月5日

各 位

会 社 名 EPS ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役 巖 浩
 (コード番号：4282 東証第一部)
 問合せ先 取 締 役 副社長執行役員
 関 谷 和 樹
 (TEL. 03-5684-7873)

通期連結業績予想と実績値との差異及び剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2020年8月4日に公表しました2020年9月期（2019年10月1日～2020年9月30日）の通期連結業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

また、2020年11月5日開催の取締役会において、2020年9月末を基準日とする剰余金の配当について、2020年12月18日開催の株主総会に付議することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

I. 通期連結業績予想値と実績値の差異について

1. 2020年9月期通期連結業績予想数値の差異（2019年10月1日～2020年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	62,000 ～65,000	2,500 ～3,500	2,500 ～3,500	1,000 ～1,500	22 29 ～33 44
実 績 値 (B)	66,689	4,553	4,978	1,995	44 37
増減額 (B-A)	4,689 ～1,689	2,053 ～1,053	2,478 ～1,478	995 ～495	
増減率 (%)	7.6 ～2.6	82.1 ～30.1	99.1 ～42.2	99.5 ～33.0	
(ご参考) 前年同期実績 2019年9月期	69,009	6,279	6,271	3,633	81 02

2. 修正の理由

2020年8月4日に公表した業績予想では、新型コロナウイルスの第2波の影響を懸念していましたが、試験の中止や中断、医療機関への訪問規制や被験者来院減少、コントラクトMR（契約MR医薬情報担当者）の契約が終了するなどの、マイナスの影響が想定より少なかったことに加え、新型コロナウイルスの感染対策を講じながら、臨床試験を継続できたことにより、連結売上高は修正予想を超過しました。また、連結営業利益及び連結経常利益につきましては、連結売上高が想定を超過したことに加えて、費用抑制を徹底したことから、想定を大幅に上回りました。



II. 剰余金の配当について

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2020年5月8日)	前期実績 (2019年9月期)
基準日	2020年9月30日	同左	2019年9月30日
1株当たり配当金	10円	未定	15円
配当総額	441百万円	—	666百万円
効力発生日	2020年12月21日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	—

2. 理由

当社は、利益配分につきましては、将来の事業展開と収益力向上に向けて企業体質の強化のために必要な内部留保をしつつ、継続して株主の皆様への利益還元を充実させていくことを基本方針としております。

2020年9月期につきましては、1株あたりの当期純利益の金額が44.37円と前年同期と比較して低下しておりますが、株主の皆様へ安定的な配当を継続することにより当社をご支援いただく株主の皆様へ報いることとし、期末配当につきましては1株当たり10円とすることを株主総会に付議することと致しました。

なお、この結果年間配当の金額は20円となり、連結配当性向は45.1%となります。

(参考)

基準日	1株当たりの配当金		
	第2四半期末	期末	年間
当期実績	10円 00銭	10円 00銭	20円 00銭
前期実績 (2019年9月期)	13円 00銭	15円 00銭	28円 00銭

以上